

駐日ロシア連邦大使

ミハイル ユーリエヴィチ ガルージン 閣下

抗議文

2月24日に貴国はウクライナへの侵略行為を行った。

このことは、ウクライナのみでなく、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国際連合憲章に違反する行為であり、断じて容認することはできない。

今般の武力衝突により、多数の死傷者が生じており、世界平和という人類共通の願いを踏みにじっている。今後のさらなる軍事行為の継続、さらには核兵器の使用は断固として行ってはならない。

羽村市は、平成7年に平和都市宣言を行い、日本国憲法の平和の精神を守り、世界の人々と手を携えて、戦争の防止と、被爆国としての悲惨な体験から、核兵器のない世界平和の実現に努めている。

羽村市民を代表して、今回の侵略行為に厳重に抗議するとともに、ロシア軍を直ちに撤退させ、一刻も早い平和的解決に向けた外交努力を強く求める。

2022年3月2日

日本国東京都羽村市長

橋本 弘山